創造性開発研修

- 対象 一般職
 - ◎ オンライン研修が可能
 - ◎ eラーニング置き換えが可能

P

研修の目標観

- 1 創造性とは何かを理解する。
- 2 創造思考の技法を習得する。
- 3 創造性の発揮を阻害する思考のタガ(箍)に気付き、思考のタガを外す。

P

研修のポイント

- ・創造思考の技法は弊社独自のノウハウです。
- ・演習のテーマを、自治体でよくあるテーマを活用すること により、関心も高く、また、楽しく研修を進め、職場で実 践できる手法を習得します。



<u>創造性開発技法</u> を活用して 「思考のたが」 を外し、思考の限界 を突破する

※下記プログラムは一例です。貴組織のご要望に合わせてプログラムをご提案させていただきます。

| | 研修の内容・タイムスケジュール | 進め方・手法 |
|----|--|---------------|
| | 「創造性とは」 | 講義 |
| 午前 | 「創造的個人の特性診断」 ・創造性に関する自身の強みと弱みを理解する 「テクニックA(代替案)」 ・「切り口」ごとに、アイデアを案出する手法 | 個人演習個人・グループ演習 |
| 午後 | 「テクニックB(否定) | 個人・グループ演習 |
| | ・テーマに関する常識を否定して、アイデアを案出 | |
| | 「テクニック0(誇張)」 | 個人・グループ演習 |
| | ・テーマに関する数値を極端に大きく、小さくする | |
| | 「〇〇に関する創造的アイデアの案出」 | 個人・グループ演習 |
| | ・学習した手法を活用し、住民満足度向上につながる | |
| | 事業のアイデアなどを数多く案出する | |
| | 「研修の振り返り」 | 個人演習・グループ発表 |